



## プログラム

10/1  
SAT

開会挨拶 (13:00～) 陶徳民 (関西大学 ICIS・リーダー)  
趣旨説明 (13:05～) 篠原啓方 (関西大学 ICIS・COE 特別研究員)

### 第1部 政治

(使用言語: 日本語)

- 13:15-13:45 桃木至朗 (大阪大学大学院文学研究科教授)  
中世大越の地方支配～唐宋変革期「小帝国」の比較史への問題提起
- 13:45-14:15 篠原啓方 (関西大学 ICIS・COE 特別研究員)  
古代朝鮮の政治体制と国際認識—高句麗・新羅を中心に
- 14:20-14:50 豊見山和行 (琉球大学教育学部教授)  
近世琉球の政治構造について一言上写・僉議・規模帳等を中心に—
- 14:50-15:30 質疑応答・コメント  
コメンテータ 李成市 (早稲田大学文学学術院教授)

### 第2部 外交

(使用言語: 日本語)

- 15:40-16:10 清水太郎 (鳥取県立公文書館専門員)  
北京におけるベトナム使節と朝鮮使節の交流
- 16:10-16:55 チョン・ダナム (鄭多函、韓国・漢陽大学校比較歴史文化研究所 HK 教授)※通訳付  
“小中華”の創出: 15世紀における朝鮮の女真族と対馬島に対する“敬差官”の派遣を中心に
- 17:00-17:30 岡本弘道 (関西大学東西学術研究所研究員)  
近世琉球の国際的位置と対日・対清外交
- 17:30-18:10 質疑応答・コメント  
コメンテータ 夫馬進 (京都大学大学院文学研究科教授)

10/2  
SUN

### 第3部 物質文化

(使用言語: 日本語)

- 09:30-10:00 西村昌也 (金沢大学国際文化資源学研究中心客員研究員)  
ベトナム形成史における“南”からの視点:  
考古学・古代学からみた中部ベトナム (チャンパ) と北部南城 (タインホア・グアン地方)
- 10:00-10:45 ヤン・ジョンソク (梁正錫、韓国・水原大学校人文大学史学科教授)※通訳付  
古代東アジアにおける宮殿の系譜
- 10:50-11:20 石井龍太 (東京大学総合研究博物館・日本学術振興会特別研究員 PD)  
瓦と琉球 ～王権、制度、思想、交渉～
- 11:20-12:00 質疑応答・コメント  
コメンテータ 西谷正 (九州歴史資料館長・九州大学名誉教授)

### 総合討論

(使用言語: 日本語)

- 13:00-14:30 コメンテータ 村井章介 (東京大学大学院人文社会系研究科教授)

司会 藤田高夫 (関西大学 ICIS・サブリーダー)

# 周縁と中心の概念で読み解く

## 東アジアの「越・韓・琉」

— 歴史学・考古学研究からの視座 —

ICIS 国際シンポジウム

ベトナム・朝鮮 (韓国)・琉球には、中国において成立した文化の受容・変容という「周縁性」と、みずから周辺地域との関係を築きつつ歴史と文化を創出し、アイデンティティを維持・強化するという「主体性」・「中心性」を見出すことができる。この「周縁」と「中心」の設定は様々であり、そのあり方も時代や地域によって異なっている。本シンポジウムは、前近代における政治・外交・物質文化の諸相からこれらと比較・検証し、東アジアの多様性と豊かさ、そして今日語られる「伝統文化」や「アイデンティティ」の問題について議論を交わすことを目的とする。

### 第1部 政治

桃木至朗 (大阪大学大学院) 篠原啓方 (関西大学 ICIS)  
豊見山和行 (琉球大学教育学部) 李成市 (早稲田大学文学学術院)

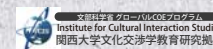
### 第2部 外交

清水太郎 (鳥取県立公文書館) 鄭多函 (韓国・漢陽大学校比較歴史文化研究所)  
岡本弘道 (関西大学東西学術研究所) 夫馬進 (京都大学大学院)

### 第3部 物質文化

西村昌也 (金沢大学国際文化資源学研究中心) 梁正錫 (韓国・水原大学校人文大学)  
石井龍太 (東京大学総合研究博物館) 西谷正 (九州歴史資料館)

総合討論  
村井章介 (東京大学大学院)



http://www.icis.kansai-u.ac.jp/  
関西大学文化交渉学教育研究拠点 (ICIS)  
〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel 06-6368-0256 Fax 06-6368-0235



阪急電鉄・地下鉄堺筋線で「北千里」行乗車で前行。西大前駅下車。当開大前駅から関西大学までは徒歩約5分。

場所: 関西大学以文館 4階セミナースペース

主催: 関西大学文化交渉学教育研究拠点 (ICIS)

2011. 10.1 ± 2 日  
1日 13:00-18:10 2日 09:30-14:30

参加は無料ですが、事前に参加申し込みを右欄にお願いします。ご希望の方は「所属・役職・氏名」を下記までご連絡下さい。  
MAIL: coakyo@ml.kandal.jp  
FAX: 06-6368-0235  
TEL: 06-6368-0256